

# 福津市社協だより

## しあわせ100%

福岡県 赤い羽根応援大使

福岡ソフトバンクホークス 上林 誠知 選手



福岡県 赤い羽根応援大使

福岡ソフトバンクホークス 石川 柁太 選手

P 2～P 3…特集 赤い羽根のしくみ

P 4……………福津市の赤い羽根共同募金の使われ方

P 5……………小地域かわら版／おもちゃの図書館たんぼぼ閉館のお知らせ

P 6……………丸ごと・なんでも相談受付けます！

P 7……………連載 こんにちは！民生委員／ふらっと通信／ホームヘルパー募集

P 8……………社会貢献・地域貢献のカタチ 赤い羽根協力店の広がる輪



📷 今月の表紙 福岡県赤い羽根応援大使

この広報誌は共同募金の配分金により発行されています。



# 「赤い羽根共同募金」

## 赤い羽根 幸せつくるあいつとば・・・赤い羽根共同募金

(平成30年度赤い羽根キャッチフレーズ 糸島市立志摩中学校1年 松尾 駿太朗さん)

### ●歴史

共同募金は、戦後間もない昭和22年に、市民が主体の民間運動として始まりました。

当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、法律(現在の「社会福祉法」)に基づき、地域福祉の推進のために活用されています。

本年度も厚生労働大臣の告示を受け、10月1日から赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まりました。



赤い羽根共同募金運動のシンボルキャラクター  
愛ちゃん(左)と希望くん(右)  
(昭和61年生まれ)

### ●現在の共同募金

少子高齢化の急速な進行など、社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」として、取り組んでいます。

福津市では、地域の支え合い活動や高齢者のサロン活動、手話や音訳などの福祉ボランティアのために活用されています。

### ●災害支援にも

全国の共同募金会では、募金の一部を積み立て、大規模災害発生時に被災地のボランティアセンターの設置運営を支援する「災害等準備金」制度を設けています。東日本大震災や熊本地震、昨年の九州北部豪雨災害のほか、今年発生した豪雨災害や北海道胆振東部地震においても、準備金が活用されています。



### 共同募金の使われ方

平成30年度の募金目標額は、**10,217,000円**です。

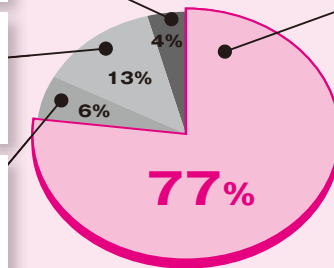
～一世帯600円を目安に、ご協力をお願い申し上げます～  
みなさまからお寄せいただいた募金は、福岡県共同募金会に納め、翌年度に約77%が福津市の地域福祉活動の財源として活用されています。

災害等準備金に **407,000円**  
災害が起こった時の備えとして災害準備金が積み立てられています。

福岡県広域に **1,328,000円**  
県内の福祉施設(入所施設)などの運営費に活用されます。

福津市支会に **613,000円**  
共同募金運動の推進に必要な資材購入費等のために使われています。

平成30年度 目標額の使いみち



福津市の福祉のために **7,869,000円**

- ※小地域福祉会育成支援事業の推進
  - ※介護予防サロン普及事業の推進
  - ※福祉ボランティア団体の支援
  - ※福祉ボランティアの養成
  - ※福祉教育の推進
  - ※福祉団体の支援
- 等々の財源として使われています。

# 協力方法のご紹介 ～ 皆さん一人ひとりがじぶんの町のためにできること ～

## 1 寄付をする

町内や会社・学校など様々な方法で募金活動を行っています。それぞれの御都合に合わせて協力いただくものです。



## 2 街頭募金やイベントに参加する

各市区町村で実施する街頭募金や共同募金啓発イベント等に募金ボランティアとして参加いただくものです。



## 3 ポスター・チラシの掲示や募金箱を設置する

お店や会社などでポスター・チラシを掲示したり、募金箱を設置したりして、広報啓発活動等に協力いただくものです。



## 4 赤い羽根自販機を設置する

売上の一部が飲料メーカー等から共同募金に寄付される自動販売機の設置に協力いただくものです。



## 5 寄付つき商品に取り組む

商品の売上げの一部を共同募金に寄付していただくものです。気軽に社会貢献活動を行うことができます。



赤い羽根共同募金運動は、皆さん一人ひとりのやさしさで支えられています。

この運動への参加を通して、地域の様々な課題に関心を持っていただき、それぞれが課題解決に向けて考えていくことが共同募金の願いです。

そのための様々な活動を支援するため、運動を展開しています。

## イオンモール福津で街頭募金を行いました



また、本年度はイオンフォーメーションの横にブースを設置し、広く赤い羽根共同募金のPR活動も行いました。

当日は、皆様のご協力を得て、21,282円の浄財を頂戴しました。たくさんのご協力をいただきありがとうございます。ございました。

10月14日(日)に、福岡県立光陵高等学校、イオンモール福津の協力を得て、赤い羽根共同募金の啓発と協力の呼びかけを行いました。

# 赤い羽根共同募金の使われ方（平成29年度の募金の使いみち）

## ○高齢者のために

### ●在宅介護者の会ぶどうの会

在宅で介護されている方々の心身のリフレッシュと相互の情報交換、介護技術の研鑽をはじめ、在宅介護者の立場や悩み等を当事者から直接発信し、地域住民や親族等への理解促進とともに行政への提言を行う「ぶどうの会」の活動費として活用されています。



## ○障がい児・者のために

### ●手話講習会事業

聴覚障がいへの理解促進と聴覚障がい者の生活支援を行うことを目的に、初級クラス・2年目クラス・3年目以上のクラスに分かれた講義形式の学習会及び聴覚障がい者へ交えた交流会を実施しています。実施は、福津市手話サークル「ひまわりの会」が行っています。

### ●聴覚障がい者生活支援事業

日常的に手話を用いる聴覚障がい者の日常生活の支援と社会参加の促進を目的に、聴覚障がい者からの手話通訳者の派遣依頼に対して手話通訳者を派遣しています。

### ●福津市身体障害者福祉協会

障がいのある人で構成される会で、相談事業や会員間の交流事業などを市内や広域で幅広く活動しています。

### ●あすなる会（障がい児・者親の会）

障がいのある人とその親で構成される「あすなる会」の、日々の介護や利用できる福祉サービス等の情報交換、学習会の開催、親子で楽しむクリスマス会の企画等の活動に活用されています。



## ○児童・青少年のために

### ●ふくし体験教室事業

市内の小中学校での授業で、手話や点字、高齢者疑似体験、視覚障がい者の体験（アイマスク）、当事者との交流などを行い、福祉について学ぶ活動に活用しています。

## ○地域での支えあい活動の充実

### ●小地域福祉会育成支援事業

各自治会で行われている見守り活動や分別収集の支援などの生活支援、住民の交流などを行っている「小地域福祉会」の活動に活用されています。現在市内で42カ所設置されています。

### ●介護予防サロン普及事業

各自治会等で行われている、高齢者の介護予防と社会参加を目的としたサロン活動に活用されています。

### ●移送サービス事業

車イスを利用し外出が困難な方の移動手段を提供することで、自立と社会参加を促進することを目的に、車イス送迎車の貸出し及びボランティアの派遣を行っています。

### ●ふくし活動用具貸出事業

地域の交流事業や地域行事の活性化、福祉学習の内容の充実を図ることを目的に、市内の福祉団体、地域の団体、学校、施設に福祉活動用具の貸出しを行っています。

### ●車イス無料貸出し事業

福津市内在住の方で病気・事故・ケガ等の理由で一時的に車イスを必要とする人に対して、車イスの貸出しを行っています。（利用料無料、原則1ヶ月以内）

### ●災害対策事業

防災意識の向上を目的に、ボランティアセンターの訓練等を行い、防災・発災時の啓発活動を行っています。

### ●ボランティア育成支援事業

視覚障がい者などへの市の広報誌や様々な図書の音訳や点訳を行うボランティア団体、聴覚障がい者の生活を支える手話サークル、一人暮らし高齢者などの話しを真摯に聞き、孤独感の解消や人とのつながりを実感するための傾聴ボランティアなどの活動に活用されています。

### その他にも

福祉ボランティア養成講座、小地域福祉会・介護予防サロン役員研修事業、地域福祉の啓発事業、貸切バス使用補助事業、社協だより発行など、地域福祉の推進のために活用されています。



### 東福間6区福祉会

東福間6区の福祉会は、平成13年4月に設立された、福祉会制度を始めた当初にできた、歴史のある福祉会です。

東福間6区の福祉会は、毎週火曜日に東福間県住集会所で行われており、転倒予防体操、室内グラウンドゴルフ、防犯交通安全の研修など活発に活動されています。

特に毎月2回行っているコミュニケーション麻雀は人気で、参加されている方の頭と体の体操になると評判です。

福祉会設立当初から代表を務め、自治会長や民生委員も長く務めている成富 勝義さんは、地域の子どもから高齢者まで、みんなが親睦を深め、安心して暮らせる地域づくりのため、様々な取り組みをされています。

成富さんは「地域が少しでも良くなる活動を住民のみなさんと一緒にこれからも頑張りたい。」と力強く話されていました。

社会福祉協議会では、小地域福祉会の結成に向けての支援を行っています。説明会も随時開催しておりますので、気軽に相談ください。



コミュニケーション麻雀の様子

東福間6区(9月末現在)  
人口358人  
世帯数184世帯  
高齢化率34.4%

お知らせ

## 『おもちゃの図書館たんぽぽ』閉館のお知らせ

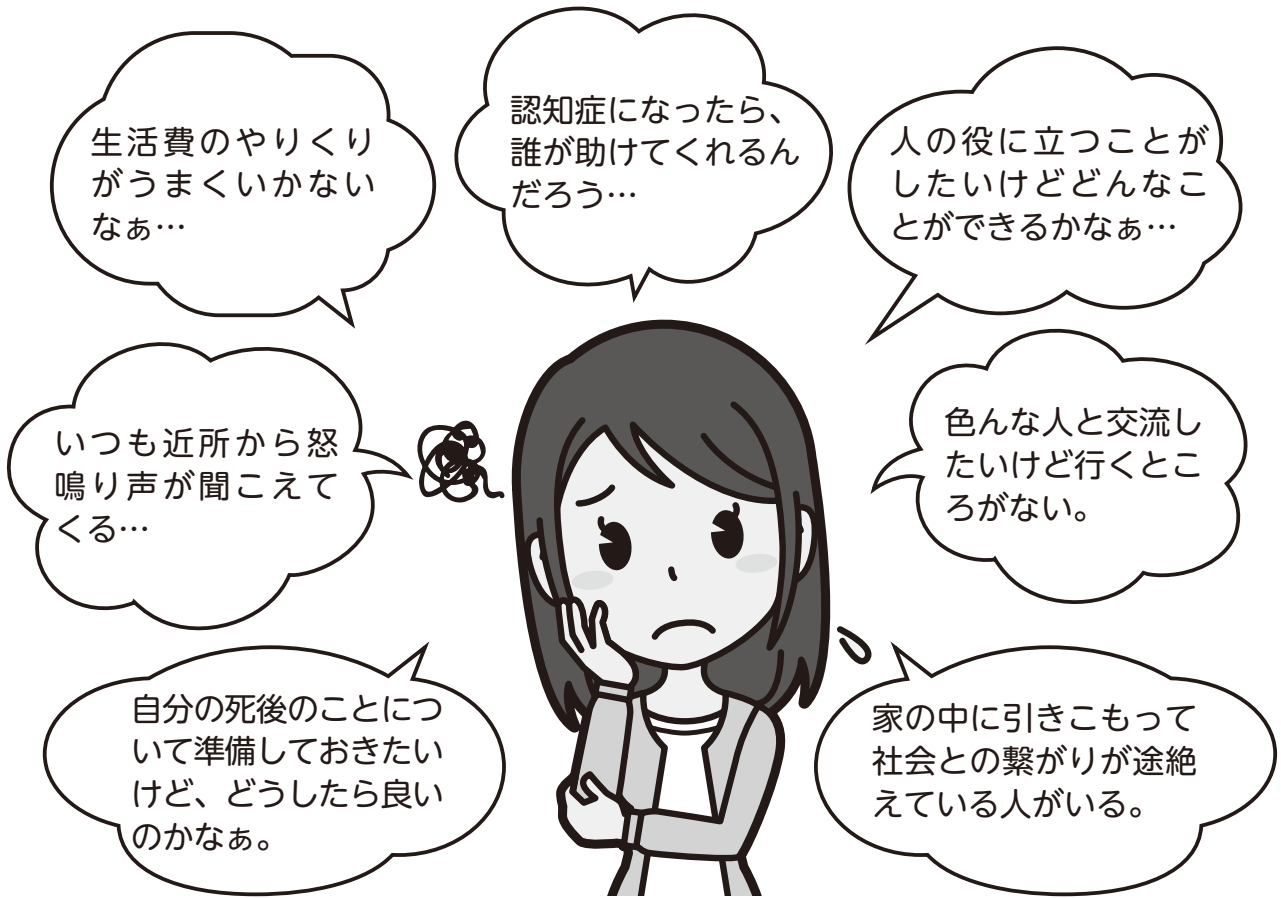


「おもちゃの図書館たんぽぽ」が、12月11日のクリスマス会をもって活動を閉じることになりました。

「おもちゃの図書館たんぽぽ」は、30年前に福間町で誕生し、障がいのあるなしに関わらず、おもちゃを通して遊ぶ場の提供や、布の絵本や布芝居の作成・貸出しなど、福津市の子育て支援活動に先駆的に取り組まれてきました。

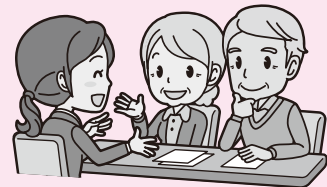
長年たんぽぽの活動に関わってくださった方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

# こんなことって、どこに、誰に相談したらいいんだろう…



## 丸ごと・なんでも相談受けれます！

社会福祉協議会では、このような相談支援体制を整えています。実施している事業以外のことでもご相談いただくと、相談内容に合った他の相談窓口や支援団体等へ繋ぎ、連携を図るなど、困りごとが解決できるよう一緒に考えていきます！



### 日常生活自立支援事業

福祉サービスの利用援助や金銭管理、書類等のお預かりをします。

### 障がい者虐待防止センター事業

障がい者の虐待予防と早期発見、及び養護者への支援を行います。

### 生活福祉資金貸付事業

低所得者、障がい者等に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行い、経済的自立及び社会参加の促進を図ります。

### 法人後見事業

ものごとを判断する能力が十分でない方について、本人の権利を守る援助者（補助人、保佐人、成年後見人）になります。

### ふれあい交流事業

誰でもが定期的に交流できる『障がい者コミュニティカフェふらっと』の開催。

### あんしん安らか事業

預託金を預り、元気なうちに契約し、契約者の死後、葬儀、火葬、納骨等を執り行ないます。

連載

こんにちは!!  
広げよう! 地域に根差した 思いやり!

# 民生委員です!

舍利蔵・内殿地区

水時 幸子さん



## 「訪問・声掛けを地道に」

今回は、舍利蔵・内殿地区担当の水時幸子さんにお聞きしました。

舍利蔵・内殿地区は、福津市の東南部に位置しており自然豊かな農村地域です。

元より地域住民間の交流は、伝統的行事等の中で生まれ、地域一帯での支えあいの慣習は続いています。少子化や高齢化も進み支える人も減少してきている状況です。

このような中で、水時さんは主に家庭訪問や近辺の高齢者施設、上西郷小学校との交流等の活動をされています。民生委員・児童委員の委嘱を受けた時はどのような活動をすればいいのか不安だらけだったそうです。

訪問、声掛けに日々奮闘されている水時さんは、上西郷小校区民生委員のブロック長としても活躍されています。



小学校での交流の様子

平成30年度福津市ふれあい交流事業

# ふらっと通信

福津市社会福祉協議会

「ふらっと」は、心のバリアフリーの意味と、誰もがふらっと来れる、そんな思いを込めた場所です。「ふらっと」でお会いできるのを楽しみにしています。今年度は3回、開催しました。みなさんが自然に会話ができる雰囲気大切にしながら、レクリエーションや折り紙、茶話会などを行いました。年齢問わず、障がいがある人もない人も、みんなが安心して過ごせる場所です。みなさんの参加をお待ちしています!

**開催日** 平成30年11月24日(土)

平成31年 1月26日(土)

3月23日(土)

**開催場所** 福津市健康福祉総合センター  
わくわくルーム(ふくとぴあ2階)

**開催時間** 13:00~15:00

**参加対象** 障がい福祉に興味がある方、どなたでも参加可能

**申込み** 当日参加も可能ですが、人数把握のため事前申込をお願いします。

**お問い合わせ**  
社会福祉協議会 電話:34-3341(担当:小石原・吉村)

募集

## 訪問介護員 (ホームヘルパー)募集

福津市社会福祉協議会

初心者の方も歓迎です。月1回の研修会などで丁寧にサポートします。

**賃金** 時給 1,000円~

(他活動手当1件150円、処遇改善手当など有)

**受付・お問い合わせ**

社会福祉協議会 電話:43-5453(担当:鶴・西内・永嶋)  
詳しい内容や申込書をホームページに掲載しています。

社会貢献・地域貢献のカタチ

# 赤い羽根 協力店の 広がる輪



赤い羽根共同募金は、  
社会貢献・地域貢献のかたちとして、  
個人商店からグローバル企業まで、  
全国約30万社ものご理解とご協力に支えられ、  
年間6万件もの地域福祉活動を応援しています。  
新たに赤い羽根共同募金にご協力いただいた  
商店・事業所の皆さまをご紹介します！



※商店・事業所一覧および今回掲載できなかった新規の商店・事業所につきましては、次号の社協だより（平成30年2月15日発行予定）に掲載します。



## 大地のうどん 福津店

福津市花見が丘2丁目18-29



## お好み焼き鉄板焼き はまけん

福津市津屋崎3丁目11-18

赤い羽根共同募金にご協力いただいた商店・事業所のみなさまに「赤い羽根協力店シール」を配布しています。  
まちの中に、赤い羽根の輪を広げていきましょう！



広報誌についてのお問い合わせ先



社会福祉法人 福津市社会福祉協議会

〒811-3218 福岡県福津市手光南2丁目1番1号

☎0940-34-3341

URL: <http://www.fukutsu-shakyo.or.jp>

8

福津市社協だより

しあわせ100%